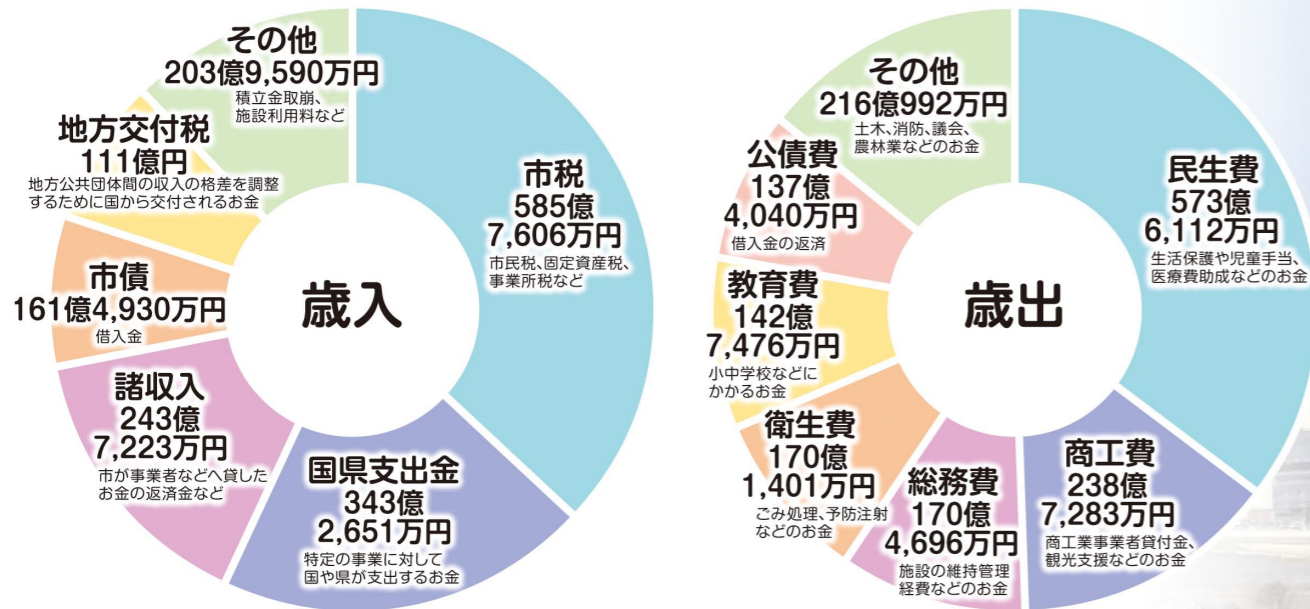


予算の概要

一般会計 1,649億2,000万円（前年度比0.4%減）



令和3年 第1回定例会

新年度予算を可決

令和3年第1回定例会は、下記の日程により24日間の会期で開かれました。本定例会では、市長が新年度予算についての施政方針や概要を示し、これに対し各会派の代表者が総括質疑を行いました。新年度予算などの議案60件及び議員提出議案2件を原案のとおり可決し、監査委員、固定資産評価審査委員会委員及び人権擁護委員候補者の人事案件5件に同意しました。なお、請願3件は不採択となりました。また、22人の議員が市政に対し一般質問を行いました。



観音山から眺める市庁舎

2月22日(月)	議案上程、令和2年度議案の提案説明～議決、市長施政方針 ほか
2月24日(水)	令和3年度議案の提案説明
2月25日(木)	総括質疑(*詳しい内容はP4)
3月1日(月)～3日(水)	一般質問(*詳しい内容はP5～10)
3月8日(月)～11日(木)	委員会審査(*詳しい内容はP11)
3月17日(水)	付託された議案等の委員長報告～討論～議決 ほか(*審議結果はP12)

新年度議案への討論

賛成

●希望に満ちた「新しい高崎」へ(新風会)
 税収の大幅な落ち込みが見込まれる中で、3年連続のマイナスとなる予算編成を掲げ、手話通訳者の配置など、新規事業が多く提案されていることに賛成する。新型コロナを乗り越え、「新しい高崎」のために全力で取り組むことを期待する。

賛成

●引き締まった予算(市民クラブ)
 コロナ禍での社会情勢を鑑みた予算編成であることを評価し、市内の中小零細企業の人材育成などにより、安定的な雇用の継続を期待する。

賛成

●希望と活力を与える予算編成(公明党)
 緊急排水ポンプの設置や新型コロナウイルスに関する医療への支援を含んだ、安心・安全で豊かな市民生活に向けた予算編成に賛成する。

反対

●市民の暮らしを守る予算を(日本共産党)
 介護保険料や国保税を据え置きとする予算に反対する。市民生活に寄り添い、各基金を活用し、介護保険料や国保税の引き下げを求める。

特別会計 745億6,301万円
 (前年度比2.2%減)
 水道事業会計 103億9,056万円
 (前年度比1.9%減)
 公共下水道事業会計 142億 550万円
 (前年度比2.7%減)

高崎市議会会議規則の一部改正

欠席理由等の追加

会議の欠席理由に育児、看護、介護、介護、配偶者の出産補助を追加し、産前産後の欠席期間を設ける。

請願書の押印の簡素化

請願書の提出要件として求めていた請願者の押印を署名又は記名押印に改める。

施行期日

令和3年3月17日

本定例会で可決した主な議案

新年度予算(主要事業)

■GIGAスクール構想の推進 2億9777万円

児童・生徒1人1台のタブレット端末を利活用し、学習内容をより深化・定着させるとともに、休校時等においても家庭で学習できる環境を整備する。

■まちなか経済情報センターの整備 2000万円

高崎商工会議所と連携し、市内事業者の多岐にわたる相談事にワンストップで対応できる支援窓口をまちなかに整備する。



鞆町に開設した事業者のための相談窓口

■群馬地域における託児施設の整備 4613万円

子育て支援の充実のため、群馬支所3階の旧議会フロアを活用し、託児施設の整備を行う。

■おとしよりぐるりんタクシーの運行 2億2124万円

高齢者や障害のある人などの移動の支援を目的とした巡回タクシーを、現在運行している倉淵、榛名、吉井地域に加え、新たなルートで運行する。

■緊急排水ポンプの設置 1億6000万円

浸水被害が想定される箇所に緊急排水ポンプを計画的に設置する。(新町地域1カ所、吉井地域1カ所)